

令和5年度全国学力・学習状況調査結果

令和5年7月

川西市教育委員会

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ・本調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面である。
(令和5年度実施要領より)

(2) 実施日 令和5年4月18日(火)

(3) 対象 小学校調査(小学校第6学年)、中学校調査(中学校第3学年)

(4) 調査内容

- ・教科に関する調査(小学校は、国語、算数。中学校は、国語、数学、英語。) 出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項。出題内容は、以下のとおり。
 - ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
 - ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容
- ・調査する学年の児童生徒を対象に学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査、学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査。

(6) 市内の参加状況

■ 小学校実施人数(16校)

国語	1,274名	算数	1,272名
児童質問紙	1,279名		

■ 中学校実施人数(7校)

国語	1,164名	数学	1,167名
英語	1,169名	生徒質問紙	1,181名

(7) 調査結果の取扱いについて

本調査の結果を教育及び教育施策の改善、各児童生徒の全般的な学習状況の改善等につなげることが重要であり、序列化や過度な競争が生じないように留意する。調査結果の状況については、文部科学省国立教育政策研究所の報告書において、「平均正答率の±10%の範囲内にあり、大きな差は見られない」と表現している。本市においても、市全体の結果を

把握・検証することで、教育施策や教育実践の改善につなげていくことを基本理念とし、公表資料を作成するものとする。

2. 教科に関する調査結果の概要

令和5年度全国学力・学習状況調査における川西市の平均正答率と全国（公立）の平均正答率の状況については、以下のとおりである。（国は小数第1位までの公表）

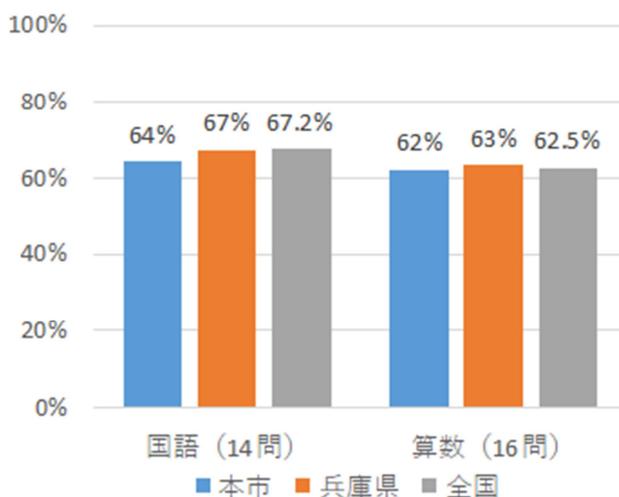
【小学校】

- ・国語 は 64%（兵庫県比-3、全国比-3.2）
- ・算数 は 62%（兵庫県比-1、全国比-0.5）

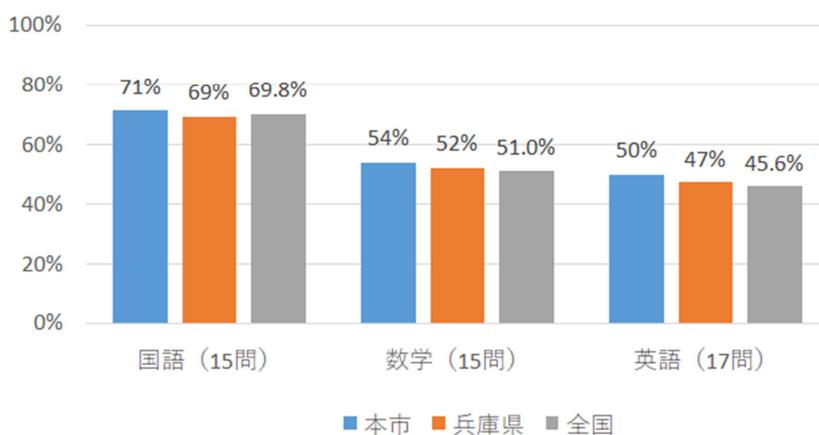
【中学校】

- ・国語 は 71%（兵庫県比+2、全国比+1.2）
- ・数学 は 54%（兵庫県比+2、全国比+3）
- ・英語 は 50%（兵庫県比+3、全国比+4.4）

令和5年度 全国学力・学習状況調査【小学校】



令和5年度 全国学力・学習状況調査【中学校】



3. 質問紙調査の結果（児童生徒質問紙）

市教育委員会では、児童生徒質問紙調査を活用し、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する項目から、学力との関係性が伺える項目をピックアップし、経年比較を行っている。

今年度取り上げられていない質問項目についても、今後、一定のサイクルで質問紙調査に掲載されることが予想される。そのため、児童生徒の変容をみていくため、「該当なし」として掲載している。

なお、川西市・全国の数値は「肯定群」である。「肯定群」とは、選択肢の「当てはまる・どちらかといえば、当てはまる」、「している・どちらかといえばしている」など、肯定的な項目を選択している場合を表している。（単位は％）

「肯定群」で表記できない質問紙においては、質問紙項目ごとに、選択肢を記載している。（単位は％）

※令和2年度全国学力・学習状況調査は、新型コロナウイルス感染症の影響のため未実施。

基本的な生活習慣

内 容	区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度 全国
朝食を毎日食べている	小学校	96.1	94.1	95.9	93.9
	中学校	92.0	92.3	92.6	91.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	小学校	80.6	83.0	82.7	81.0
	中学校	76.1	81.6	79.3	78.0
毎日、同じくらいの時刻に起きている	小学校	91.4	91.3	91.0	90.5
	中学校	90.9	93.0	92.2	91.3

挑戦心，達成感，規範意識，自己有用感

内 容	区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度 全国
自分には、よいところがあると思う	小学校	83.4	77.5	73.2	83.5
	中学校	77.5	78.2	73.9	80.0
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている	小学校	該当なし	86.5	82.9	該当なし
	中学校	該当なし	84.7	77.1	該当なし

難しいことでも、失敗を恐れな いで挑戦している	小学校	該当なし	71.6	69.8	該当なし
	中学校	該当なし	65.3	62.0	該当なし
人が困っているときは、進んで 助けている	小学校	90.9	88.8	87.4	91.6
	中学校	85.8	86.5	87.7	88.1
いじめは、どんな理由があつて もいけないことだと思う	小学校	95.0	95.2	96.6	96.9
	中学校	94.5	95.9	94.9	95.5
困りごとや不安がある時に、先 生や学校にいる大人にいつで も相談できる	小学校	69.2	72.8	該当なし	68.5
	中学校	63.8	64.7	該当なし	66.4
人の役に立つ人間になりたい と思う	小学校	96.4	93.9	94.8	95.9
	中学校	94.6	95.7	93.4	94.6

学習習慣・学習環境等

内 容	区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度 全国
家で、自分で計画を立てて勉 強をしている	小学校	64.4	63.3	70.7	70.7
	中学校	52.3	52.7	60.0	55.0
読書は好きだ	小学校	72.9	71.1	該当なし	71.8
	中学校	65.6	68.3	該当なし	66.0
学校の授業時間以外に、普段 (月～金曜日)、1日当たり1時 間(小学校)/2時間(中学校) 勉強をしている(学習塾で勉強 している時間や家庭教師の先 生に教わっている時間、インタ ーネットを活用して学ぶ時間も 含む)	小学校	50.7	50.2	53.8	57.1
	中学校	36.5	33.2	40.5	33.7
学校の授業時間以外に、普段 (月～金曜日)、1日当たり30 分以上、読書をしている(教科 書や参考書、漫画や雑誌は除 く)	小学校	39.5	34.8	36.5	37.3
	中学校	27.5	26.8	26.3	28.4

ICT を活用した学習状況

①児童質問紙の結果

内 容	区分	ほぼ毎日	週3回以上	週1回以上	月1回以上	月1回未満
小学校 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使いましたか。	小学校	10.2	24.9	30.5	23.3	10.9
	全国	28.2	34.2	23.9	9.8	3.7
内 容	区分	令和5年度			令和5年度 全国	
学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。	小学校	93.2			95.1	

内 容	区分	1	2	3	4	5	6
学校の授業時間以外に、普段（月曜日～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどの ICT 機器をお、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除きます）。	小学校	2.3	2.8	8.1	19.2	32.3	35.3
	全国	2.9	3.9	11.1	23.2	32.4	26.4

1 3時間以上 2 2時間以上、3時間より少ない 3 1時間以上、2時間より少ない
4 30分以上、1時間より少ない 5 30分より少ない 6 全く使っていない

②生徒質問紙の結果

内 容	区分	ほぼ毎日	週3回以上	週1回以上	月1回以上	月1回未満
中学校 1,2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を、どの程度使いましたか。	中学校	23.8	41.2	24.0	8.0	3.0
	全国	28.1	33.0	26.4	9.6	2.7
内 容	区分	令和5年度			令和5年度 全国	
学習の中で PC・タブレットなどの ICT 機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。	中学校	90.5			93.3	

内 容	区分	1	2	3	4	5	6
学校の授業時間以外に、普段（月曜日～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器えお、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除きます）。	中学校	1.4	2.4	6.3	19.0	31.8	38.8
	全国	2.1	2.9	8.4	17.8	34.1	34.3

1	3時間以上	2	2時間以上、3時間より少ない	3	1時間以上、2時間より少ない	4	30分以上、1時間より少ない	5	30分より少ない	6	全く使っていない
---	-------	---	----------------	---	----------------	---	----------------	---	----------	---	----------

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

内 容	区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度 全国
小学校5年生まで/中学校1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思う	小学校	57.0	58.9	55.2	63.7
	中学校	51.2	52.0	54.0	62.1
小学校5年生まで/中学校1,2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う	小学校	77.9	73.9	75.7	78.8
	中学校	76.5	74.4	78.8	79.2
小学校5年生まで/中学校1,2年生のときに受けた授業では自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた	小学校	78.7	76.6	78.0	82.9
	中学校	72.1	73.0	68.4	74.9
学級の友達との間/生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている	小学校	79.6	76.7	76.5	81.8
	中学校	76.6	80.1	73.1	79.7

学習に対する興味・関心や授業の理解度等

内 容	区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和5年度 全国
算数/数学の勉強は大切だと思う	小学校	95.2	92.8	93.1	94.2
	中学校	80.4	85.5	79.9	85.0
算数/数学の授業の内容はよく分かる	小学校	81.3	81.3	84.1	81.2
	中学校	73.0	77.5	77.0	73.3
国語の勉強は大切だと思う	小学校	93.8	89.4	91.8	94.2
	中学校	88.2	91.4	86.4	92.4
国語の授業の内容はよく分かる	小学校	82.7	81.4	80.6	85.7
	中学校	76.2	77.0	72.2	80.0

内容	区分	令和5年度	令和4年度 ～令和3年度	平成31年度	令和5年度 全国
英語の勉強は大切だと思う	中学校	88.6	該当なし	86.7	88.0
英語の授業の内容はよく分かる	中学校	69.7	該当なし	69.0	63.9